

※学校評価の保護者様からのご意見と学校からの見解を、以下に掲載させていただきます。

## 1 お子さんは、毎日楽しく学校に通っている。

○用事があり学校に行くといつも温かい挨拶で先生方は迎えてくださいます。子供たちもそんな先生方の姿を見て自分からあいさつできる人になってもらいたいです。子供は将来の不安があるようですが、先生かいつもそばに寄り添いお話を聞いて下さるようで本人も嬉しそうに家で話をしてくれます。いつも本当にありがとうございます。

○生徒にコロナ感染者が出た時もしっかり対応してくださったので安心して子供を学校に送り出せます。学校の雰囲気素晴らしいです。

→ 温かいお言葉をいただき、励みになります。ありがとうございます。今後も安心して過ごせる学校づくりに尽力して参ります。

## 2 お子さんや近所的那加中学生徒は、よくあいさつをしている。

○中学生になると恥ずかしいのか挨拶も出来ない子を見かけます。我が家では挨拶はうるさく言ってきたので、近所の方から褒めて頂けます。

・挨拶は基本なので、自転車に乗っていても、会釈くらいできるようになったらいいと思います。

・社会に出たら一番大切なのは挨拶なので、誰にでも笑顔で挨拶が出来る人になれると良いと思います。

→ 今年度は、那加中校区学校運営協議会の活動の柱が「あいさつ」であることを受け、本校でも重点的に取り組んで参りました。また、生徒会が中心となって花の寄せ植えとともに「あいさつ」を啓発する看板設置や朝の挨拶活動などを行い、全校に働きかけを進めて参りました。

学校運営協議会と三校 PTA 子育て委員会による花植え活動と「あいさつ」を啓発する看板設置の効果もあり、「あいさつ」の意識は少しずつ高まってきております。

今後は、PTA 校外生活委員の方の旗当番記録から、挨拶に関わるコメントを積極的に紹介させていただくとともに、生徒会を中心とした「あいさつ」活動をさらに充実させていきたいと考えております。

## 7 学校は一人一人に確かな学力をつけるため、わかる授業づくりに向けて、工夫努力をしている。(電子黒板やタブレットなどの ICT 活用も含む)

・コロナ感染がとても心配なので、リモート授業ができるようにしてほしいです。

・早くタブレットを生徒全員に配布して、教科担当の違いによる弊害や、休校、不登校関係なく毎日の学習の進捗や復習などが出来るような仕組みを作りたい。他市町村の活用状況も参考にして頂き早急に進めて頂きたいです。

・学校にあるデジタルツールが活用されていないと思う。部活で動画を撮って見直したり、少ない時間しか活動できなくなったので、活用して短い時間でも成果を出す為の工夫をした方が良くと思います。

・オンラインでもいいので、いろいろな職業の方々の体験談を聞くイベントがあるとよいと思います。子どもが将来の夢を考えるきっかけになります。

→ 来年度から、タブレット端末を一人1台使用できるよう、準備を進めているところです。

今後は、私たち教員も研修をしながら、一人一人に確かな学力を身に付けることができるよう活用方法を探究して参ります。

## 14 学校は、生徒の安全を守る教育(交通事故防止や防災)を行っている。

・校外委員で、朝の旗当番で気づいたのですが、もう少し、自転車のルールを、守らせたほうが、いいと思います。

→ ご指摘の通り、命を守る教育はとても大切ですので、今後も、自転車の乗り方指導に努めて参ります。

16 授業参観、懇談会、学校評価の実施や公表によって、開かれた学校づくりを進めている。

- ・コロナで子供達ばかりが我慢している。子供達の一年一年は将来の希望や夢につながる。大人が我慢して、子供達に体育大会、修学旅行、宿泊研修をはじめとした体験をさせるようにしたい。
  - 今年度は、新型コロナウイルス感染症対策とともに、3年生の修学旅行を実施することができました。来年度も、体育祭を学年別体育大会として実施するなど、コロナの収束状況を考慮しながら、可能な範囲での体験活動を考えて参ります。

その他

○那加中校区の活動を今回やらせていただき、共同で活動を取り組む事で、また繋がりや、広がりを感じましたし、先々に入学することとなる那加中を小学生の保護者の方にも色々知っていただく良い機会となりました。是非、3校合同活動は続けていただきたいと心から感じました。実際に取り組んだ者としての思いです。宜しく申し上げます。そして、ありがとうございました。

→ 来年度も、学校運営協議会とともに、子どもの育ちは連続していくことを大切に、三校統一した取組を継続していきたいと考えております。ありがとうございました。

- ・コロナ対策に関連した防寒対策について、教室で換気を心がけていると思います。そのためこれからの季節、寒くなってきたときは、各自の防寒が必要と考えられます。そのため、先生も生徒も、ひざ掛けや上着など使用の許可をお願いできないでしょうか？ご検討お願いします。
- ・こんな寒いのに、女子だけ素足にソックスはおかしいと思う。肌色のタイツは履いていいらしいですが、今どき肌色のタイツなど、あまりなく子供も履きたがらない。普通に黒のタイツやスパッツを履かせてほしい。  
体が冷えて風邪を引きやすくなるし、女子なので、冷え性などになってしまうと思う。もしくは、普通にジャージを着せてほしい。せめて、ブランケットでも使わせてあげてほしい。
- ・制服登校に戻りましたが、冬の寒い日は風邪予防、防寒対策として、ジャージ登校をお願いしたいです。特に女子はスカートで本当に寒がっています。御検討の程よろしくお願い致します。
  - 防寒対策として黒色や肌色のタイツやストッキングを使用させていただいて結構です。また、教室内でのひざ掛けもご使用ください。今後、校則に関する特別委員会を設け、生徒や保護者の皆様からの建設的なご意見をいただきたいと考えております。

- ・コロナで難しいかもしれませんが、先生方の負担を減らせるようなボランティアが消毒以外にももっとできれば良いと思います。具体的に何ができるかは分からないのですが。
  - 温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。また、今年度は、PTA ボランティア消毒に多くの方がご協力いただき、大変感謝しております。来年度もPTA ボランティア消毒が実施されましたら、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- ・今年度、ピオトープの整備をしていただいているようですが、目的が良くわかりません。生徒たちのためでしょうか？あまりピオトープを活用したという話しも聞かないので。

○関係ない事だと思いますが、伝える機会がないのでここで言わせてください。息子が年末、那加中学校のピオトープ作りの話やピオトープであったことを楽しく話してくれました。クリスマスのイルミネーションは塾帰りに見に行こうと言われ見に行きました。(もうついてませ

んでしたが笑) 思春期に突入しかけて、会話がどんどん少なくなる中ピオトープをきっかけにたくさん話してくれてとても、いい時間でした。コロナ禍で大変でしょうが、子供達も携わられてもらえてほんとに感謝しています。そしてピオトープを誇らしく思っていると思います。ありがとうございました。

→ ピオトープの復活は、地域の方からの熱い要望で今年度より整備を始めております。校地内の環境整備だけではなく、那加第三小学校の児童の学習及び、近隣の保育所等や地域の皆様の憩いの場としても活用しております。

「環境が人を育てる」と言われますが、美しい環境、自然豊かな環境が校地内にあることは、学校の財産であると同時に、生徒の心を育てるうえで大切なことだと考えております。

また、今年、保護者や地域の方が中心となり、校地内の除草作業をボランティアで行う「おやじの会」を発足されました。参加されたい方は、学校までご連絡いただくとありがたいと思います。おやじの会のご協力により、今年は例年実施しておりました PTA の除草作業を行う必要がありませんでした。改めて、深く感謝申し上げます。

・性教育について取り組んでいる団体の方の話聞く機会を設けてもらえるといいと思います。家庭では教えるにくいことなので、そのような会を開催される時には保護者にも呼び掛けていただき、親子で話題を共有できるといいですね。中学生のうちに正しい性知識を学び、命の大切さについて考える機会になってほしいです。

→ 本校では、学習指導要領に基づき、保健体育科・家庭科において学習をしております。今後も、正しい知識を身に付けられるよう指導に努めて参ります。

・市民運動会や祭など、自治会行事の参加。高齢者が多い地区なので、若い中学生の手を借りたい。

・道路の掃除。花壇づくり。地区内の清掃(公園、公民館など)幼稚園、保育園、老人ホームなどでのお手伝い。

→ 那加中校区として、小中学生が参加している「ふれコミ隊」という地域ボランティア組織がありますので、お困りの際は、連携していただきたいと思います。

・いつもお世話になります。各地域の高齢者世帯、近隣さん、お宅訪問の機会(例えば敬老の日)をつくり、顔を知ってもらえることで、何かのきっかけやコミュニティの場も広がるのではと思っています。

→ 例年、1年生において高齢者施設訪問を実施しておりますが、今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮し、VS 委員会を中心に高齢者の施設に花を届ける活動に変更いたしました。このような活動を来年度も継続し、コロナの収束状況を見ながら交流を継続できたらと考えております。

・災害時に、中学生がどのように動けるか。防災に関する情報を身につけて、地域の方に寄り添って動ける力を身につけて欲しい。

→ 学校では、いろいろな場面を想定しながら年3回、避難訓練(命を守る訓練)を実施しております。地域の方との関わりについても、指導に努めて参ります。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

紙面の都合上、全てを載せることができませんでしたが、貴重なご意見もたくさんいただきましたので、来年度の学校経営に生かしていきたいと思っております。

来年度も保護者の皆様と信頼関係を築き、地域の方のご協力もいただきながら、学校、地域、保

護者の皆様と同じベクトルでお子さんの成長を支援していけるよう取り組んで参ります。